

SS-xxxxTR非絶縁シリーズ新・旧・差異まとめ

◆SS-xxxxTRシリーズは搭載部品ディスコンに伴い旧バージョン製品（以下、旧Ver）と互換性を可能な限り保ちつつ新たな高性能デバイスを取り入れ性能向上に努めた新バージョン製品（以下、新Ver）をリリース致しました。下記には、旧Verをご愛顧のユーザ様に旧Verと新Verの変更部位についてのみの「差異まとめ表」を示しました。概略は下記のとおりです。

- ・旧Verの直流電源タイプ末尾-DCの電源端子台の極性を都合によりプラス側とマイナス側を入れ替えました。
- ・新Verでは全面的に取付金具（L字金具）を付属品にしました。
- ・外径寸法は基本的に変更ありません。

尚、旧VerとはVer12.0以前のマニュアルバージョン全てを意味します。新Verはシリアル番号の頭文字が「RB」となります。

◆DCタイプに限り入力電源をそのまま外部出力として用いることが新Verから改造対応のみとなりました。（理由は電源基板からの端子台OVが本体基板へ接続されていないことが原因です）

◆2W485および422の N と i に関して ACWを新機種とし、ACをVerUP版とすることになりました。ACタイプの取説も作りました。

2015/5/25時点でのマニュアル最新バージョンはVer12.1です。

概要:

非絶縁タイプ		2線式RS485—RS232C変換				RS422—RS232C変換				4線式RS485—RS232C変換			
ステータス		VerUp	新登場	VerUp		VerUp	新登場	VerUp	VerUp	新登場	新登場	新登場	
製品名	旧Ver	SS-485N-TR-AC	—	SS-485N-TR-DC	SS-485N-TR-ADP	SS-422N-TR-AC	—	SS-422N-TR-DC	SS-422N-TR-ADP	—	—	—	
	新Ver 12.0～	SS-485N-TR-AC	SS-485N-TR-ACW	SS-485N-TR-DC	SS-485N-TR-ADP	SS-422N-TR-AC	SS-422N-TR-ACW	SS-422N-TR-DC	SS-422N-TR-ADP	SS-4W485N-TR-ACW	SS-4W485N-TR-DC	SS-4W485N-TR-ADP	
電源電圧	旧Ver	AC90～130V	—	DC8～32V	+5V	AC90～130V	—	DC8～32V	+5V	—	—	—	
	新Ver	同上	AC90～240V	同上	同上	同上	AC90～240V	同上	同上	AC90～240V	DC8～32V	+5V	
電源SW操作	旧Ver	左: DCジャック電源 ON 右: AC電源 ON	—	左: DCジャック電源 ON 右: AC電源 ON	左: 電源 ON	左: DCジャック電源 ON 右: AC電源 ON	—	左: DCジャック電源 ON 右: AC電源 ON	左: 電源 ON	—	—	—	
	新Ver	右: 電源 ON	右: 電源 ON	右: 電源 ON	右: 電源 ON	右: 電源 ON	右: 電源 ON	右: 電源 ON	右: 電源 ON	右: 電源 ON	右: 電源 ON	右: 電源 ON	
動作温度範囲 ※1	旧Ver	3～60℃	—	3～60℃	3～60℃	3～60℃	—	3～60℃	3～60℃	—	—	—	
	新Ver	-20～+70℃	-20～+70℃	-20～+70℃	-20～+70℃	-20～+70℃	-20～+70℃	-20～+70℃	-20～+70℃	-20～+70℃	-20～+70℃	-20～+70℃	
伝送速度	旧Ver	120Kbps	—	120Kbps	120Kbps	460Kbps	—	460Kbps	460Kbps	—	—	—	
	新Ver	同上	120Kbps	同上	同上	120Kbps	120Kbps	120Kbps	120Kbps	120Kbps	120Kbps	120Kbps	
終端抵抗値	旧Ver	100 Ω	—	100 Ω	100 Ω	100 Ω	—	100 Ω	100 Ω	—	—	—	
	新Ver	120 Ω	120 Ω	120 Ω	120 Ω	120 Ω	120 Ω	120 Ω	120 Ω	120 Ω	120 Ω	120 Ω	
電源極性 (DCタイプのみ)	旧Ver	—	—	正面より 左－右＋	—	—	—	正面より 左－右＋	—	—	—	—	
	新Ver	—	—	正面より 左＋右－	—	—	—	正面より 左＋右－	—	—	正面より 左＋右－	—	
外部出力電源設定方法	旧Ver	JP1	—	JP1	JP1	JP1	—	JP1	JP1	—	—	—	
	新Ver	JP1～JP6	JP1～JP6	JP1～JP6	JP1～JP6	JP1～JP6	JP1～JP6	JP1～JP6	JP1～JP6	JP1～JP6	JP1～JP6	JP1～JP6	
外部出力電源仕様	旧Ver	ACインレット時= +5v max800mA DCジャック時= DC5V接続電源電流－200mA 注) 同時にAC電源とDCジャック電源供給を行わないでください	—	電源端子台時=給電電圧直接出力 DCジャック時=接続電源電流－200mA 注) 同時にDC電源とDCジャック電源供給を行わないでください	DC5V電源電流－200mA	ACインレット時= +5v max800mA DCジャック時= DC5V接続電源電流－200mA 注) 同時にAC電源とDCジャック電源供給を行わないでください	—	電源端子台時=給電電圧直接出力 DCジャック時=接続電源電流－200mA 注) 同時にDC電源とDCジャック電源供給を行わないでください	DC5V電源電流－200mA	—	—	—	
	新Ver	同上	ACインレット時= +5v max800mA DCジャック時= DC5V接続電源電流－200mA 注) 同時にAC電源とDCジャック電源供給を行わないでください	電源端子台時= +5V 800mA DCジャック時= DC5V接続電源電流－200mA 注) 同時にDC電源とDCジャック電源供給を行わないでください	同上	同上	ACインレット時= +5v max800mA DCジャック時= DC5V接続電源電流－200mA 注) 同時にAC電源とDCジャック電源供給を行わないでください	電源端子台時= +5V 800mA DCジャック時= DC5V接続電源電流－200mA 注) 同時にDC電源とDCジャック電源供給を行わないでください	同上	ACインレット時= +5v max800mA DCジャック時= DC5V接続電源電流－200mA 注) 同時にAC電源とDCジャック電源供給を行わないでください	電源端子台時= +5V 800mA DCジャック時= DC5V接続電源電流－200mA 注) 同時にDC電源とDCジャック電源供給を行わないでください	DC5V電源電流－200mA	
入力電源直接外部へ出力	旧Ver	—	—	DC入力給電を外部出力可能	—	—	—	DC入力給電を外部出力可能	—	—	—	—	
	新Ver	—	—	不可:改造対応	—	—	—	不可:改造対応	—	—	—	—	
DSW1設定 ※2	旧Ver	7番OFF固定	—	7番OFF固定	7番OFF固定	3番OFF固定	—	3番OFF固定	3番OFF固定	—	—	—	
	新Ver	7番ON固定	7番ON固定	7番ON固定	7番ON固定	3番ON固定	3番ON固定	3番ON固定	3番ON固定	DSW1新設定	DSW1新設定	DSW1新設定	
DSW2設定 ※3	旧Ver	10番OFF固定	—	10番OFF固定	10番OFF固定	10番OFF固定	—	10番OFF固定	10番OFF固定	—	—	—	
	新Ver	10番機能有り	10番機能有り	10番機能有り	10番機能有り	10番機能有り	10番機能有り	10番機能有り	10番機能有り	DSW2新設定	DSW2新設定	DSW2新設定	

※1 動作温度範囲は-ADPタイプはACアダプタを除いた仕様です。

※2 旧Verで予備だった7番を新Verで使用しました。3番は新Verの422で変更になりました。なお1番2番は設定内容説明が旧Verで誤記があった為、新Verで訂正しました。

※3 10番にRS232Cの1番と9番を短絡もしくは開放の機能を持たせました。

<<新Verは製品底板上にDIPスイッチ固定シール付、シリアル番号の頭文字が「RB」となります>>